

## 2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計施工指針改定小委員会		主 査 名：野口貴文 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)		委員長名：早川光敬 主 査 名：橋高義典
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計施工指針」の改定・出版を行い、講習会を開催する。</p> <p>初年度：「溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計施工指針」の本文・解説の改定案の検討を行い、執筆する。</p> <p>2 年度：「溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計施工指針」の本文・解説の改定案を作成して査読を受け、査読意見に対する修正を行って出版し、講習会を実施する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査 野口貴文 (東京大学)</p> <p>幹事 兼松学 (東京理科大学)                      鹿毛忠継 (国総研)</p> <p>委員 山田義智 (琉球大学)                              濱崎仁 (芝浦工業大学)</p> <p>         小野里憲一 (工学院大学)                      福山智子 (北海道大学)</p> <p>         陣内浩 (東京工芸大学)                              向井智久 (建築研究所)</p> <p>         斎藤亮介 (清水建設)                              松下哲郎 (竹中工務店)</p> <p>         親本俊憲 (鹿島建設)                              酒井正樹 (大林組)</p> <p>         武富義和 (日本溶融亜鉛鍍金協会)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017 年度予算	820,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	当初の計画通り、2017 年内は実験も順調に進み、指針の改定版の執筆も順調に進められていたが、構造性能に関わる内容で確認を要する事態が発生し、今後の進捗はその解決の目途如何に依る。年度内に解決の糸口が見つかり、計画通り、次年度の出版・講習会の開催にこぎつけたい。
委員会活動の問題点・課題	学会外の団体から土木学会および日本建築学会に対して委託がなされた調査研究を扱う委員会であるため、土木学会と用語・規定内容等で歩調を合わせる必要がある。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。